



しあわせいかつ。

株主の皆さまへ

## 第63期 期末報告書

2014年(平成26年)3月1日～2015年(平成27年)2月28日

## ◆株主の皆さんへ◆

株主の皆さんには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

第63期期末報告書をお届けするにあたり、日頃の皆さんのご支援に心より御礼申し上げます。

当期は、消費者物価の緩やかな上昇によりデフレ状況は解消しつつあるものの、業態を超えた競争に採用難や賃金コストの上昇等も加わり、引き続き厳しい経営環境である中、会社方針を「『変革』への挑戦の年」と位置づけ、「競争力の向上」「生産性の向上」「マネジメントと実現力の向上」に取り組みました。

主な施策といたしましては、ベーシック商品の強い単品づくりや、生産体制の充実を図るための人員の再配置など、生鮮・デリカの強化に努めるとともに、自社センターの加工商品を活用し、鮮度と品揃えの充実を図りました。さらに、「Tカード」の全店導入から丸2年が経過し、蓄積された会員データを、お客様の購買行動分析に基づく関連販売の提案や、個店の品揃えの見直しなどに活用し、売上高の拡大を図ってまいりました。また、パートナーの人材育成と教育訓練の強化に努めるなど、人材開発を積極的に推進することで、営業力の強化に努めてまいりました。

新店につきましては、マルエツ3店舗、マルエツ プチ5店舗の合計8店舗を出店いたしました。

これらの結果、当連結会計年度では、「営業収益」「営業利益」「経常利益」は増収増益となりました。なお、経営統合に伴う、減損損失の見積額の見直しによる特別損失の計上により「当期純利益」は減益となりました。

配当につきましては期初にお約束いたしましたとおり、期末、3円とさせていただきます。

平成26年10月31日に締結した経営統合契約書に基づき、当社、株式会社カスミ及びマックスバリュ関東株式会社の3社は、共同株式移転的方式により、平成27年3月2日付で共同持株会社である「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社（U.S.M.H）」を設立しました。U.S.M.Hの設立に先立ち、当社は、平成27年2月25日に東京証券取引所市場第一部を上場廃止となりましたが、今後はU.S.M.Hの中核企業として、事業会社同士の交流を通じ、切磋琢磨して大きく成長するよい機会と捉え、革新と挑戦を続けてまいります。

当社は今期、創業70周年を迎える節目の年となります。このような中で、首都圏におけるスーパーマーケットのリーディングカンパニーとして、さらに「進化」するために大きく「変貌」し、次のステージへの「飛躍」を目指した、人づくり、商品開発等を推進し、お客様に信頼されるお店づくりを進めてまいります。

今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年5月  
代表取締役社長

上田 真



## ◆店舗の状況◆



## ◆新店のご案内◆

\*2014年9月～2015年4月

\*日付はオープン日です。  
但し、大宮店は3月19日プレオープン。



●マルエツ プチ 五反野駅店  
(東京都足立区 11月21日)



●マルエツ プチ 本郷三丁目店  
(東京都文京区 12月5日)



●マルエツ プチ 四谷二丁目店  
(東京都新宿区 3月11日)



●マルエツ 大宮店  
(埼玉県さいたま市 3月20日)

イトインコーナー  
「ベーカリーカフェ」  
は60席設置▶



●マルエツ 新川崎店  
(神奈川県川崎市 3月26日)



新しい商品や販売方法を  
積極的に取り入れています。



▲お惣菜「おかずバイキング」

## ◆改装店のご案内◆

\*日付は改装オープン日です。

生鮮や惣菜売場の充実など、既存店の活性化を図るため店舗の改装を積極的に実施しています。



●マルエツ 浮間舟渡店  
(東京都板橋区 4月16日)

レンジでボイル野菜が  
出来る簡便商品を提案



●マルエツ 越谷レイクタウン店  
(埼玉県越谷市 4月22日)

平ケースから多段ケー  
スに変更し、品揃えを  
拡充した鮮魚売場



組織横断的な「店舗損益改善プロジェクト」を立ち上げ、スペース生産性の改善に取り組みました。



●マルエツ 白井店  
(千葉県白井市 1月23日)

サービスカウンターを  
レジ併設型に縮小し、催  
事売場を新設



●マルエツ 大森町店  
(東京都大田区 1月29日)

2階生鮮売場の構成を  
見直し、酒売場を拡大



## ◆接客向上への取り組み◆

レジ担当者(グリーター)としての接客応対の意識と技術を高め、全社的に接客レベルの向上を図るために、年1回、全グリーターの最優秀者を決定する「ベストグリーターコンクール」を実施しています。



接客の基本中の基本、笑顔で「いらっしゃいませ」の挨拶を徹底するため、接客キャンペーンを実施しています。レベル5を最高認定とする認定基準を設け、全店がレベル5の取得に向け様々な工夫を凝らし、すれ違い時の挨拶の徹底に取り組んでいます。



## ◆生鮮の強いマルエツ◆

ベーシック商品の強い単品づくりや、“ちょっといいもの”的展開、自社センターの加工商品を活用し、鮮度と品揃えの充実を図っています。

### 〈マルエツの自慢コーナー〉

価値があると感じていただける、マルエツならではの品揃えが自慢のコーナー

「焼肉」コーナー



自社センターを活用し“ちょっといいもの”的品揃えを拡大



「お魚DEクッキング」コーナー



### 〈育成コーナー〉

今後成長が見込まれる品群や、当社が打ち出したい商品のコーナー

「簡単便利野菜」



「みちのく森林鶏」



「干し一徹」



### 〈デリカ〉

主力商品のリニューアルや、伸長カテゴリーの強化など、競争力のある商品開発を推進しています

リニューアルした人気の「カツ丼」



「育成コーナー」でもある伸長率の高いフレッシュサラダ



グリル・オープンメニューの拡充



## ◆「maruetsu365」新商品が続々登場!◆

お手頃なのにプラスワンの価値がある、当社のプライベートブランド「maruetsu365」(マルエツさんろくご)は、これからも価値ある商品の開発をすすめてまいります。

4月新発売の化学調味料、香料、保存料不使用の「チャウダー」



肉と野菜の旨味を引き立てる、国産カキエキスを使用。化学調味料不使用の「肉野菜炒めの素」

## ◆共同持株会社の設立について◆

平成26年10月31日に締結した経営統合契約書に基づき、当社、株式会社カスミ及びマックスバリュ関東株式会社の3社は、共同株式移転の方式により平成27年3月2日付で共同持株会社である「ユナイテッド・スーパー・マーケット・ホールディングス株式会社(U.S.M.H)」を設立し、同日、東京証券取引所市場第一部に上場しました。これにより、当社は平成27年2月25日をもって上場廃止となっています。

## ◆株主優待制度のご案内◆

### 〈マルエツの株主優待制度〉

株主の皆さまのご支援に感謝し、株主ご優待を実施しています。なお平成27年2月末日の株主名簿に記載された株主様への贈呈をもって、マルエツの株主優待制度は終了とさせていただきます。

#### ◆2月末現在の株主名簿に記載された株主様

選択	保有株式数	ご優待内容	優待額
オーナーご優待券	1,000株～2,999株	割引券 100円券×100枚	10,000円
	3,000株～4,999株	割引券 100円券×200枚	20,000円
	5,000株以上	割引券 100円券×300枚	30,000円
商品	1,000株～4,999株	新米 5kg	—
	5,000株以上	新米 10kg	—

#### ◆2期以上の長期保有株主様

保有株式数	ご優待内容	対象となる株主様
1,000株～4,999株	選べるギフト (3,500円相当)	2月末現在の株主名簿に2期以上継続して記載され、あわせて株主番号が同一で1,000株以上保有されている株主様
5,000株以上	選べるギフト (5,000円相当)	

今後は、U.S.M.Hの株主ご優待をご利用下さい。

### 〈U.S.M.Hの株主優待制度〉

U.S.M.Hでは、株主の皆さまのご支援に感謝するとともに、理解をより深めていただくために、下記の内容で株主ご優待を実施いたします。

毎年2月末日、8月31日の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の株式を保有する株主様を対象といたします。  
※なお、ご優待券の初回送付は、平成27年8月31日現在の株主様へ本年11月頃を予定しております。

#### ◆「ご優待券」を選択された場合

保有株式数	ご優待内容		年間ご優待総額
	2月末日基準日	8月31日基準日	
100～499株	優待券100円×30枚	優待券100円×30枚	6,000円
500～999株	優待券100円×60枚	優待券100円×60枚	12,000円
1,000～1,999株	優待券100円×100枚	優待券100円×100枚	20,000円
2,000～2,999株	優待券100円×150枚	優待券100円×150枚	30,000円
3,000～4,999株	優待券100円×180枚	優待券100円×180枚	36,000円
5,000株以上	優待券100円×300枚	優待券100円×300枚	60,000円

半期ごとに「ご優待券」(100円割引券)または「お米」を贈呈いたします。

※事業会社(株式会社マルエツ、株式会社カスミ、マックスバリュ関東株式会社)の店舗にて1,000円(消費税込み)お買い上げごとにご優待券1枚をご利用いただけます。

#### ◆「お米」を選択された場合

保有株式数	ご優待内容		年間ご優待
	2月末日基準日	8月31日基準日	
100～999株	新潟県産コシヒカリ 2kg	新潟県産コシヒカリ 2kg	4kg
1,000株以上	新潟県産コシヒカリ 5kg	新潟県産コシヒカリ 5kg	10kg

※詳しくはU.S.M.Hのホームページをご覧下さい(URL [http://www.usmh.co.jp/ir/benefit\\_program](http://www.usmh.co.jp/ir/benefit_program))



## ◆決算の概要(連結)◆

### ■連結貸借対照表

科目	期別	前期 (平成25年2月28日現在)	当期 (平成27年2月28日現在)
	(資産の部)		
流動資産	32,876	39,607	
現金及び預金	14,693	19,882	
売掛金	2,142	2,498	
商品	8,863	9,291	
繰延税金資産	558	712	
その他の	6,618	7,223	
貸倒引当金	△ 0	△ 1	
固定資産	98,277	94,714	
有形固定資産	67,373	65,911	
建物及び構築物	34,239	33,310	
土地	26,842	27,449	
リース資産	704	515	
その他の	5,587	4,635	
無形固定資産	3,212	2,342	
投資その他の資産	27,690	26,461	
投資有価証券	81	56	
差入保証金	24,641	24,125	
繰延税金資産	2,771	2,161	
その他の	450	372	
貸倒引当金	△ 255	△ 255	
資産合計	131,153	134,322	

[単位:百万円]

### ■連結損益計算書

科目	期別	前期 (平成25年3月1日~平成26年2月28日)	当期 (平成25年3月1日~平成27年2月28日)
営業収益	326,020	347,396	
売上高	319,346	340,823	
売上原価	225,440	242,244	
売上総利益	93,905	98,578	
営業収入	6,674	6,573	
営業総利益	100,580	105,151	
販売費及び一般管理費	97,828	100,503	
営業利益	2,751	4,647	
営業外収益	697	131	
営業外費用	410	422	
経常利益	3,038	4,357	
特別利益	548	681	
特別損失	2,187	3,265	
税金等調整前当期純利益	1,399	1,772	
法人人、住民税及び事業税	418	1,737	
法人人税等還付税額	△ 129	—	
法人人税等調整額	374	△ 168	
少数株主損益調整前当期純利益	735	204	
少数株主損失	92	141	
当期純利益	827	345	

[単位:百万円]

科目	期別	前期 (平成25年3月1日~平成26年2月28日)	当期 (平成25年3月1日~平成27年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,994	13,579	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,279	△ 4,665	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,923	△ 3,929	
現金及び現金同等物に係る換算差額	257	205	
現金及び現金同等物の増減額	1,049	5,189	
現金及び現金同等物の期首残高	12,750	14,693	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	893	—	
現金及び現金同等物の期末残高	14,693	19,882	

### ■連結株主資本等変動計算書

当期 (平成26年3月1日~平成27年2月28日)	株主資本				その他の包括利益累計額			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額			
当期首残高	37,549	9,776	16,832	△ 1,805	62,352	176	—	176	146	723
当期変動額										
剰余金の配当			△ 751		△ 751					△ 751
当期純利益			345		345					345
自己株式の取得				△ 9						△ 9
自己株式の処分				43	27					27
自己株式の消却				1,771	—					—
利益剰余金から資本剰余金への振替						190	1,119	1,310	△ 146	△ 60
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										1,104
当期変動額合計	—	—	△ 2,194	1,805	△ 388	190	1,119	1,310	△ 146	△ 60
当期末残高	37,549	9,776	14,638	—	61,964	366	1,119	1,486	—	663
										64,113

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## ◆決算の概要(単体)◆

### ■貸借対照表

科目	期別 (平成25年2月28日現在)	前期	当期 (平成27年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	30,075	36,818	
現金及び預金	12,066	17,380	
売掛金	2,127	2,470	
商品	8,786	9,145	
繰延税金資産	547	701	
その他の資産	6,547	7,120	
固定資産	102,480	98,220	
有形固定資産	58,191	56,237	
建物及び構築物	30,081	28,922	
土地	22,592	22,579	
リース資産	585	417	
その他の資産	4,931	4,317	
無形固定資産	3,161	2,328	
投資その他の資産	41,126	39,654	
投資有価証券	19	19	
関係会社株式	5,237	5,212	
長期貸付金	6,324	5,483	
差入保証金	25,069	24,503	
繰延税金資産	2,679	2,687	
その他の資産	2,050	2,004	
貸倒引当金	△ 255	△ 255	
資産合計	132,555	135,038	

[単位:百万円]

### ■損益計算書

科目	期別 (平成25年3月1日~平成26年2月28日)	前期	当期 (平成25年3月1日~平成27年2月28日)
営業収益	325,836	346,199	
売上高	319,164	339,681	
売上原価	230,079	246,455	
売上総利益	89,084	93,226	
営業収入	6,671	6,517	
営業総利益	95,756	99,744	
販売費及び一般管理費	93,327	95,708	
営業利益	2,429	4,035	
営業外収益	681	185	
営業外費用	372	351	
経常利益	2,738	3,870	
特別利益	—	167	
特別損失	2,187	3,259	
税引前当期純利益	550	777	
法人税、住民税及び事業税	273	1,459	
法人税等還付税額	△ 128	—	
法人税等調整額	363	△ 161	
当期純利益又は当期純損失(△)	42	△ 520	

[単位:百万円]

### ■株主資本等変動計算書

当期 (平成26年3月1日~平成27年2月28日)	株主資本						評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本準備金	資本剰余金 その他資本剰余金	利益剰余金 その他利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	37,549	9,776	—	9,776	20,926	△ 1,805	66,446	—	146 66,592
当期変動額							△ 751 △ 520	△ 751 △ 520	△ 751 △ 520
剰余金の配当							△ 9 43	△ 9 27	△ 9 27
当期純損失(△)			△ 16 △ 1,771 1,787	△ 16 △ 1,771 1,787	△ 1,787	1,771	—	—	—
自己株式の取得									
自己株式の処分									
自己株式の消却									
利益剰余金から資本剰余金への振替									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計		—	—	—	△ 3,059	1,805	△ 1,254	—	△ 146 △ 1,400
当期末残高	37,549	9,776	—	9,776	17,866	—	65,192	—	65,192

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## ◆業績の推移(連結)◆

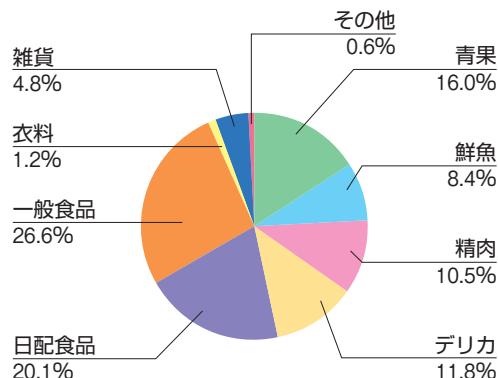
区分	平成24年度 (第61期)	平成25年度 (第62期)	平成26年度 (第63期)
営業収益(百万円)	315,689	326,020	347,396
営業利益(百万円)	2,002	2,751	4,647
経常利益(百万円)	1,680	3,038	4,357
当期純利益(百万円)	1,822	827	345
1株当たり当期純利益(円)	14.59	6.61	2.76
総資産(百万円)	134,090	131,153	134,322
純資産(百万円)	62,427	63,397	64,113
1株当たり純資産(円)	497.68	499.25	506.34

(注)1.「1株当たり当期純利益」は、期中平均株式数によって算出しています。なお、期中平均株式数は自己株式を控除して算出しています。

2.「1株当たり純資産」は、期末発行済株式総数によって算出しています。なお、期末発行済株式総数は自己株式を控除して算出しています。

## ◆商品別売上高(単体)◆

区分	平成26年度 (第63期)	
	金額(百万円)	構成比(%)
青果	54,310	16.0
鮮魚	28,479	8.4
精肉	35,568	10.5
デリカ	40,057	11.8
日配食品	68,362	20.1
一般食品	90,396	26.6
食料品計	317,175	93.4
衣料	4,007	1.2
雑貨	16,358	4.8
生活用品計	20,365	6.0
その他の	2,141	0.6
合計	339,681	100.0



## ◆グループ企業のご案内◆

### ■株式会社マルエツ開発

東京都豊島区東池袋5丁目51番12号

不動産管理、店舗・ショッピングセンター開発業務

### ■株式会社マルエツフレッシュフーズ

東京都豊島区東池袋5丁目51番12号

生鮮加工センターにおける食料品の仕入、製造、加工及び販売

### ■株式会社マーノ

東京都豊島区東池袋5丁目51番12号

事務サービスの代行、一般労働者の派遣業務を行う特例子会社

### ■株式会社食品品質管理センター

東京都豊島区東池袋5丁目51番12号

食品の品質・安全・衛生検査の受託等

### ■株式会社日本流通未来教育センター

埼玉県蕨市中央3丁目22番30号

スーパーマーケットに特化した教育事業

### ■丸悦(香港)有限公司

中国において小売業を経営する「丸悦(無錫)商貿有限公司」の持株会社

### ■丸悦(無錫)商貿有限公司

中国における小売業(スーパーマーケット)の経営

## ■会社概要 (2015年2月28日現在)

会社名：株式会社 マルエツ  
 設立：1952年（昭和27年）6月  
 本社：〒170-8401 東京都豊島区東池袋5丁目51番12号  
 電話 03-3590-1110（代表）  
 資本金：37,549,514,941円  
 従業員数：13,485名  
 （単体）パートタイマー10,051名を含む  
 （1日8時間換算による期中平均人員）  
 事業内容：食品スーパー・マーケット事業

## ■株式の状況 (2015年2月28日現在)

### ●株式の総数

発行可能株式総数	208,009,000株
発行済株式総数	125,311,375株

### ●株主数

株主総数	9,151名
単元株式所有株主数	6,798名

### ●大株主

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
イオンマーケットインベストメント株式会社	84,500	67.43
イオングループ会社	3,192	2.55
株式会社日本アクセス	2,171	1.73
三菱食品株式会社	2,090	1.67
国分株式会社	2,013	1.61
マルエツ従業員持株会	1,137	0.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,088	0.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,047	0.84
マルエツ共栄会	870	0.69
日本生命保険相互会社	784	0.63

### ●所有者別分布状況



## ■役員 (2015年5月21日現在)

代表取締役社長	田瀬古	真多
取締役副社長執行役員	木瀬賢	等司
取締役常務執行役員	野瀬賢	敏一
取締役常務執行役員	池瀬猛	雅哉
取締役常務執行役員	川瀬憲	一樹
取締役執行役員	喜瀬英	夫
取締役執行役員	石瀬紳	剛
取締役執行役員	平瀬健	夫
取締役(非常勤)	尾瀬俊	伸
取締役(非常勤)	井瀬達	
監査役(常勤)	橋瀬和	
監査役(非常勤)	谷瀬秀	
社外監査役(非常勤)	田瀬田	
社外監査役(非常勤)	高瀬秀	

常務執行役員	原瀬加	淨之
執行役員	渡瀬	夫
執行役員	中瀬	孝也
執行役員	荻瀬	也治
執行役員	古瀬	男夫
執行役員	本瀬	
執行役員	酒瀬	
執行役員	安瀬	



マルエツ ホームページ

<http://www.maruetsu.co.jp/>

「マルエツ ネットスーパー」「マルエツ ふれあいショッピング」も、上記ホームページからご利用いただけます。

株式会社 **マルエツ**



この報告書は環境に配慮した植物油インクを使用しております。